

8部

卒業と
資格・免許状
取得のために

1 平成24年度(2012年) 9月卒業の方へ

9月29日付の卒業確定者には、9月5日以降履修状況票などを順次お送りさせていただいております。ご確認ください。今年の9月卒業予定者は約70名となっております。卒業される方には、ここまでのご努力が報われたことを心よりお祝いたします。

2 平成24年度(2013年) 3月卒業希望の方へ

1 卒業試験の申込み

平成24年度(2013年) 3月卒業希望者で「卒業研究」完成見込者、および以前の卒業試験合格者以外は、9・10・12・1月の科目修了試験の際に「卒業試験」を受験し合格する必要があります。

卒業試験は、90単位以上(入学時の認定単位を含む)修得者で3月に卒業する意思のある方は受験できます。『学習の手引き』5章に問題も公開されていますので、早めに受験するようにお願いいたします。

2 卒業までの諸期限について

3月卒業希望者は、1月科目修了試験(申込・レポート締切12/19)までの受験や、1/10必着で初回のレポートを提出するなど学習のための期限が定められています。『学習の手引き』5章でご確認ください。

卒業までの履修登録単位数が不足している方は、次号の『With』でご案内する11月の追加履修登録をご利用ください。

なお、スクーリングは、原則2/17までに受講となっています。3/2以降のスクーリング受講希望者は、下記のとおりとなります。

- 1) 3月の「社会福祉援助技術実習指導A」「教育実習の事前事後指導」「障害者(児)教育実習の事前・事後指導」「知的障害者の心理」「聴覚障害者の生理・病理」「社会保障論VTR」は**3月卒業希望者は受講できません**。申込みを行うと、3月卒業希望者の登録から削除させていただきます。
- 2) **3/2～10のスクーリング受講予定者** 「心理学研究法II」の1・2単位めレポートは3/5午前必着とします。その他別途手続きは必要ありませんが、3/22の卒業式には出席できない可能性がありますので、ご了承ください。
- 3) **3/15～24のスクーリング受講予定者** 来年1/10までに110単位以上を修得した上で、(1)学籍番号・氏名、(2)3/15～24までのスクーリング受講希望科目と会場、(3)3月卒業希望者で3/15～24のスクーリングを受講したいことを明記して、別途書面で届出を提出してください。さらに、卒業は3/31付となるため、3/22の卒業式には出席できません。
- 4) **今年度のオンデマンド・スクーリング**について、受講は可能ですが、3月卒業希望者は試験レポート提出期限が2月末正午に早まる科目もあります。『試験・スクーリング 情報ブック2012』p.100～101でご確認ください。

3

平成25年度 9月卒業希望で 「卒業研究」受講希望の方へ

平成25（2013）年9月以降の卒業予定者で「卒業研究」の受講を希望する方は、『レポート課題集2013(心理・教職編)』p. 123～131をよく読んだうえで、同冊子巻末の「卒業研究 申込用紙」に必要事項を記入し、10/5必着で持参、または配達記録の残る書留や宅配便でお申込みください。

10/6以降本学到着分は受理できません。

現在、履修登録をしていない方が申込み場合は、11月の「追加履修登録」を行えば受講可能です。受講の可否、指導教員決定通知は11/1までにご連絡いたします。

4

社会福祉士 取得希望の方へ

社会福祉士指定科目の演習、実習指導スクーリングは定員制です。期限までにスクーリング受講料が未入金の場合、受講を辞退したものとみなし、他の方に受講の権利をおまわしすることがあります。

社会福祉士の演習、実習に関するメールのご質問は uj@tfu-mail.tfu.ac.jp へお願いいたします。



1 発送物のご案内

「★■演習A」「◆演習I」スクーリング受講者

① 7月28・29日、8月4・5日、8月10・11日受講者

スクーリング成績結果発送 8月24日発送済

社会福祉士課程履修費納入依頼書（「★■演習A」受講者のみ）8月23

日発送済

②8月20・21日受講者

スクーリング成績結果発送 9月20日発送予定

社会福祉士課程履修費納入依頼書（「★■演習A」受講者のみ）

9月20日発送予定

「★■演習B」「◆演習Ⅱ」スクーリング（10・11月受講者分）

納入依頼書・受講許可証 9月25日発送予定（9／15受講条件達成者）

10月11日発送予定（9／30受講条件達成者）

10月25日発送予定（10／15受講条件達成者）

「★■実習指導B-3」「◆実習事後指導」スクーリング（9月29日締切分）

納入依頼書なし 受講許可証 10月10日発送予定

「★■演習C-2」スクーリング（9月29日締切分）

納入依頼書・受講許可証 10月10日発送予定

「★■演習C-1+C-2」スクーリング（7月28・29日受講者）

スクーリング成績結果発送 8月3日発送済

「◆実習巡回指導教員決定通知」（9～12月実習受講者）

すでに9月実習開始の方には送付済み（10月以降受講者は実習前月上旬に発送予定）

「◆実習申込受講判定結果通知」（8月申込者） 9月19日発送済

2 「★■演習A」「◆演習Ⅰ」のスクーリング 申込みについて

平成24年12月・平成25年2月にスクーリング受講を希望する方は、『レポート課題集2013(社会福祉編)』（「★■演習A」 p. 131～136, 「◆演習Ⅰ」 p. 188～192）をよく読んでから、10／31（12月新潟会場希望者）または11／30（2月仙台会場希望者）までに本冊子巻末の申込み用紙にて申込んでください。申込者への受講許可証は11／11（12月新潟会場希望者）また

は12/11（2月仙台会場希望者）までに発送予定です。ただし、12月新潟会場の申込みが多数となった場合、受講条件を早く達成された方から受付をし、定員から漏れた方は2月仙台会場での受付とさせていただきます。

また、この科目の1単位めレポートは、スクーリング申込締切日の10/31(12月新潟会場希望者) または11/30(2月仙台会場希望者) までに提出してください。

3 「★■演習B」「◆演習Ⅱ」のスクーリング申込みについて

3年生以上で、9月～11月分の受講を希望する方のスクーリング申込みは9/15で締め切りました。この科目の1単位めのレポートおよび受講条件となる6科目分のレポートは遅くとも10/15まで必着で提出してください。提出されないと、受講条件を満たしたことはありません。

受講条件やクラス分け決定手続きは『レポート課題集2013（社会福祉編）』をご参照ください。

希望する会場での受講のためには、早めに受講達成できるようご努力ください。特に10/20・21の盛岡・東京・長岡会場の受講希望者は、遅くとも9/30までの達成をお勧めいたします。

10/15までに受講条件を満たせなかった方には不許可通知と再申込用紙を送付しますので、『レポート課題集2013(社会福祉編)』(「★■演習B」p. 141, 「◆演習Ⅱ」p. 194) を読み11/30までに再申込みを行ってください。

4 来年度に実習希望の方へ

来年度実習（実習期間は「★■社会福祉援助技術実習」受講者は平成25年6月第4週～10月第2週, 「◆社会福祉援助技術現場実習」受講者は平成25年6月第4週～12月25日）を希望する方は、どなたも10月末日までに

『社会福祉援助技術実習の手引き【第1分冊】2012年度版』を用いて実習申込みを行ってください。10月末日の実習申込み時に、実習申込受理条件を満たしていなくても、最終判定日の2/20までに満たせば来年度の実習は許可されます。

実習申込受理条件は『社会福祉援助技術実習の手引き【第1分冊】2012年度版』（今年度の「★■演習A」「◆演習Ⅰ」スクーリング受講者には9月末送付予定）をご覧ください。不明点は、ご遠慮なく実習係までのお問い合わせください。

なお、10月末日の実習申込みができるのは現在4年生、または4月入学の3年生になります。

※『社会福祉援助技術実習の手引き【第1分冊】2012年度版』について

今年5/19・20に「★■演習B」「◆演習Ⅱ」スクーリングを受講した方、および今年6月以降「★■演習A」「◆演習Ⅰ」スクーリングを受講した方、その他申し出のあった方に対して9/15に発送いたしました。今年10月に実習申込を予定している方で2012年度版をお持ちでない方は、実習係までご連絡ください。

5

国家試験を受験される方へ (社会福祉士・精神保健福祉士共通)

今年度の第25回社会福祉士国家試験・第15回精神保健福祉士国家試験を受験される方の証明書の申請方法は過日、受験予定の方にご案内済みです。

試験センターへの受験申込みも各自で行ってください。受付期間は平成24年9月6日(木)～10月5日(金)(消印有効)までとなっています。今年度受験予定でまだ申込みを行っていない方はお急ぎください。

国家試験申込者は、できるだけ時間を割いて受験対策の勉強を行ってください。参考書や模擬試験の選び方など受験対策の学習方法が不明な方

は、ご遠慮なく通信教育部 実習係までお問い合わせください。

社会福祉士・精神保健福祉士 国家試験の出題基準・合格基準は、「社会福祉振興・試験センター」のホームページの「出題基準・合格基準」
<http://www.sssc.or.jp/> をご覧ください。

6 精神保健福祉士 取得希望の方へ

精神保健福祉援助演習、実習に関するメールのご質問は psw@tfu-mail.tfu.ac.jp へお願いいたします（uj@tsukyo.tfu.ac.jp から変更となります）。

1 「精神保健福祉援助実習」8月実習申込みの方へ

実習審査結果追加・実習事前指導スクーリング申込用紙送付

9月14日発送済 ※10月5日事前指導申込み切

実習希望先からの受入内諾 回答あり次第書面にて連絡

実習事前・事後指導の日程は『試験・スクーリング情報ブック2012』p. 98・99および次年度同冊子よりご確認ください（受講対象者へは直接郵送にてのご案内しています）。

なお実習開始日の1カ月前までに指定17科目の指定科目の単位修得、もしくは2カ月前までに指定科目の中から40単位の修得を必ず行うよう計画的に学習を進めてください。

2 「◆★精神保健福祉援助演習」のスクーリング受講について

3年生以上で、9月15日までに「◆★精神保健福祉援助演習」の申込み

を行い、受講条件（『レポート課題集2013（社会福祉編）』p.234～239参照）を満たした方へは10月20日までに受講許可通知を発送いたします（10月20・21日の精保演習受講希望者で、すでに受講条件を満たした方へは、早めに受講許可通知を発送いたします。）。

なお、今年度10月生として入学された3年次編入生および3年生以上の精神保健福祉士取得希望者で今回申込まらない方は、来年3月15日までに「精神保健福祉援助演習」の受講条件を満たすよう学習を進めてください。

3 今年7～12月に実習を行った（行う）方へ

事後指導の申込みは9月26日が締切です。調整後10月9日にクラス通知を発送いたします。

4 来年7～12月に実習希望の方へ

来年7～12月に実習希望の方は、どなたも11月末日までに『精神保健福祉援助実習の手引き【2010年版】』（演習受講者に配付済）を用いて実習申込みを行ってください。11月末日の実習申込み時に演習受講や体験学習の合格などの受講条件を満たしていなくても、最終判定日の2月20日までに受講条件を満たせば来年7～12月の実習は許可されます。

受講条件は『レポート課題集2013（社会福祉編）』p.240～250をご確認ください。ご不明の点がございましたら実習係までお問い合わせください。

なお、11月末日の実習申込みができるのは現在4年生か、3年生で4月入学生の方（来年4月に4年生になる方）になります。



5

平成24年度に「精神保健福祉援助演習A」の受講を希望する方へ

1) 今年度4月入学者で平成25年2月16・17日の「精保演習A」の受講を希望される方

受講条件は『レポート課題集2013（社会福祉編）』p.232 “「精保演習A」受講条件”に、申込方法は『With』Vol.85 p.101にそれぞれ記載のとおりです。

なお、受講条件を満たしていない方も、ある程度進んでいる場合は条件付きで受講が許可できる可能性があるので、受講希望者は10/31までに申込みを行ってください。

2) 今年度10月入学者で、平成25年2月16・17日の「精保演習A」の受講を希望される方（入学後半年以内に受講を希望される方）

(1) 申込方法

上記1)のとおりに（『With』Vol.85は入学時に送付済）。ただし、10月生6期入学者（10/20まで出願された方）は、申込期日を11月10日とします。

(2) 受講・単位修得条件

- ①平成24年12月25日までに、精神保健福祉士指定科目の中から「障害者福祉論」を含む2科目のレポート提出。
- ②平成25年1月末までに「精保演習A」の1単位目レポートの提出。
- ③「精保演習A」受講後、平成25年4月末までに精神保健福祉士指定科目の中から4科目のレポート提出。

※上記①～③は最低条件であり、可能な限り早めにレポート学習に取り組まれ、レポート提出を済ませたうえで演習を受講されることを推奨いたします。

※10月生6期入学者も受講条件は上記①～③のとおりです。

7 高等学校福祉科教諭免許状 取得希望の方へ

実習受講希望者は、「はしかの抗体（免疫）を有することを証明できる医師の証明書」をできるだけ早くご準備ください（p. 82参照）。

以下は、「介護実習事前指導」スクーリング未受講者へのご連絡です。

1 6条別表4（教育職員検定）で免許を取得希望の方へ

すでに高校の教職免許をお持ちの方が利用するのが、6条別表4（教育職員検定）による免許取得の方法です。多くの方は、「介護実習」の受講が必要となりますが、その前に「介護実習事前事後指導」スクーリング受講が必須となります。次のスクーリングは2013年1月12日(土)～14日(月)です。申込締切日（12/19）までには、『レポート課題集2013(心理・教職編)』p. 160～161記載の受講条件を満たす必要があります。受講条件を満たすように、今からご努力ください。

条件を満たした方は、『レポート課題集2013(心理・教職編)』巻末の「介護実習登録カード」をお送りください。「介護実習登録カード」を早めに送れば、実習先への依頼の書類などを早く入手することができます。

その他、『レポート課題集2013(心理・教職編)』p. 157～173をよくお読みください。

2 5条別表1（一般的な方法）で免許を取得希望の方へ

「介護実習」「教育実習」の2つの受講が必要ですが、まず「介護実習」の受講条件を満たすようにご努力ください。また、「教育実習」のための依頼状発送の前提となる「教育原理」「教職論」「教育心理学」「福祉科

の指導法」「高齢者福祉論」「児童(・家庭)福祉論」「障害者福祉論」「介護概論」の8科目の単位を早く修得するようにご努力ください。

「総合演習」スクーリングを今年7月までに受講していない方は、4年次に「教職実践演習(高等学校)」の履修が必要になり、毎年・年度末に「履修カルテ」の作成が必要になります。10月生で「履修カルテ」を希望の方は9月末までに書面(メール・FAX・郵送)でご連絡をお願いいたします(10/20発送予定)。

8 特別支援学校教諭免許状 取得希望の方へ

北海道・東京都・広島県・川西市・神戸市・北九州市公立学校での平成25年度・特別支援学校の教育実習受講希望者でまだ通信教育部にその旨をご連絡いただいていない方は、大至急通信教育部まで書面(郵送・FAX・メール)で下記事項をお知らせください。

- ①学籍番号・氏名 ②住所
- ③所持している基礎免許(幼・小・中・高や教科の別)
- ④実習希望の学校での主たる領域(知的障害・肢体不自由・病弱・聴覚障害)
- ⑤実習にあたって特に配慮が必要な事項(特別な事情がある場合のみ)
- ⑥実習希望時期(25年度5～7月or10月以降)とそのための学習計画
＝『学習の手引き』6章記載の書式などで学習計画を作成してください。メールで添付ファイルは受け付けません。
- ⑦実習希望校(3つぐらい・東京都の場合は不要)

すでに締切が過ぎているため、ご連絡のあった方でも、北海道や東京都での25年度実習受入れは難しくなることも予想されますので、ご了承ください

さい。また、東京都公立学校での実習を希望できるのは、1) 高等学校卒業時まで東京都内在住の方、かつ2) 東京都公立学校採用候補者選考試験を受験予定の方など申込みにあたって条件があります。条件に合わない方は各自で実習依頼を行ってください（東京都公立学校には来年2月ごろまで個人依頼はできません）。

■宮城県・下記7つの特別支援学校での25年度教育実習希望者

- ・ 光明支援学校 ・ 利府支援学校 ・ 鶴谷特別支援学校
- ・ 聴覚支援学校 ・ 船岡支援学校 ・ 名取支援学校
- ・ いずみ高等支援学校

宮城県内で25年度に上記7つの「特別支援学校」での教育実習を希望する方にも、実習校と調整を始めているため、まだご連絡いただいていない方は①～⑥を記載のうえ、大至急通信教育部にご一報ください。上記7つの学校に個人で実習依頼をすることは禁止となりました。

上記以外の都道府県で平成25年度（または24年度）に「障害者教育実習」の受講を希望する方は、『レポート課題集2013（心理・教職編）』p. 251～252の内諾依頼状発行条件を満たした後に、『レポート課題集2013（心理・教職編）』巻末「障害者教育実習 登録カード」に必要事項をご記入いただき、お申込みください。

条件を満たしているか確認後、実習校への内諾依頼のための書類をお送りさせていただきます。

1 実習事前指導スクーリング未受講の方へ

平成25年度に「障害者(児)教育実習」を行う予定の方は、平成25年3／

30・31の事前指導スクーリングを受講するように計画してください。

スクーリング申込条件は『レポート課題集2013(心理・教職編)』p. 247～248です。よくお読みいただき、不明点はお問い合わせください。

事前指導の受講条件を満たそうと思う科目については、①2月までの科目修了試験受験予定科目は、各試験申込締切日（2月試験は2／7）までのレポート提出が、②その他の科目は2／28までのレポート提出が求められますので、計画的に学習を進めるようにご努力ください。

ご不明な点は教職免許係までお問い合わせください。

2 「はしかの抗体を有することを証明できる 医師の証明書」の準備について

事前指導スクーリング申込締切日までに「はしかの抗体を有することを証明できる医師の証明書」のコピーを大学に提出いただきます。抗体がないと、予防接種をして、抗体ができるまでに1カ月以上かかりますので、3月の事前指導受講者も早めに抗体検査を受けてください。『レポート課題集2013(心理・教職編)』p. 256～257に追加の留意点は下記のとおりです。

- (1) 検査方法は、基本的には、EIA（IgG）法で行ってください。
- (2) 別の検査法（HI法など）で行った場合でも、明確な医師の文言が入った証明書（陽性である、抗体を持っている、感染の疑いはないなど）があればOKとなります。
- (3) 遅くとも事前指導スクーリング申込締切日までに必ず提出してください。それが難しい場合は、「なぜ提出できないのか状況説明」と「いつまでに提出するか」を文書にして提出をお願いします。